

ツキノワグマの痕跡について

森林動物研究センター

1. 痕跡情報があつた場合

クマによる被害は、大きな痕跡が残る場合があります。以下のような痕跡があれば、メジャーとともに以下のような写真を撮影してください。(写真では判別できない場合もあります。)

2. 目撃情報が寄せられた場合

以下の内容を聞き取ってください。

1. クマのどのような特徴があつたか
(大きい、黒いのみではクマとは確定できない)
2. クマのどの部分を見たか
3. クマはどのような行動をとつたか
(逃げた、ちらっと見えたただけなどでもよい)
4. なぜクマだと思ったか
5. これまでクマを見たことがあるか



足跡の特徴



成獣の場合のサイズ

約8cm



約18cm



人の掌のような形状で、一直線に足跡がつく場合が多い

糞の特徴

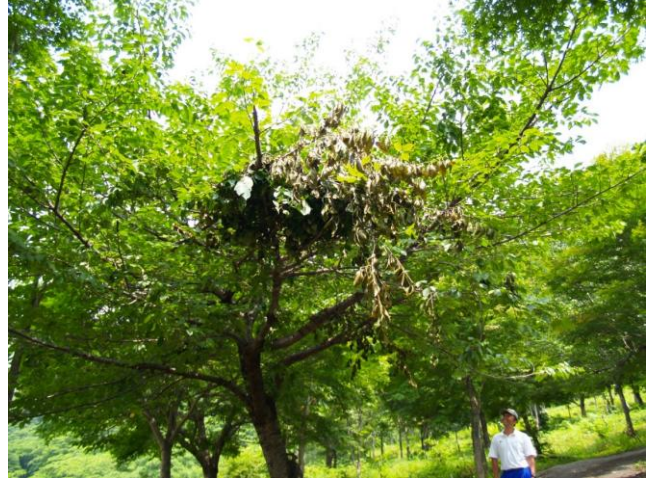
植物の消化率が悪いいため、未消化物が残る
写真はメジャー等とともに撮影してください。



クマの痕跡—食痕と爪あと

クマ棚

木の実を食べるときは、クマ棚を作ることがあります



爪痕

爪痕は主に木から下るときにつく



杉の樹皮剥ぎ



6月前後に杉ヒノキの形成層を食べます。樹皮をはがし、歯形がつきます

(参考)間違えやすいもの

シカによる角とぎ



イノシシの足跡



- ・やわらかい土の上についた足跡
- ・数日たっており、周りが崩れて大きく見えるが現場で確認すると、形状が異なる
- ・イノシシと推定された足跡